

☆多 日本宝くじ協会の助成を受け作成した、令和3年度「宝くじドリームジャンボ絵本」は、8月1日以降、全国1,400カ所の保育所及び認定こども園に贈呈され、各施設で活用されております。

子どもたちの喜ぶ笑顔が目に見えようような報告を、各施設から頂いておりますので、ご紹介いたします。



### ● 令和3年度 「おかしなおかしなおかしやさん」

☆大型絵本は、子どもたちにとって“嬉しい気持ち”“ワクワク”を生み出す教材です。園での購入は予算的にも難しい面がありますので、ありがたいプレゼントです。

☆CDを使用したことで、いつもの先生たちの声ではない声に集中して全員が見ていました。ページをめくるタイミングの音もあり、とてもわかりやすかったです。とても楽しい絵本にめぐり逢い、子どもたちも大喜びでした。

☆音楽や効果音が流れるので、より絵本の世界に入り込み楽しめたように感じました。エンディングでは、子どもたちが自発的に拍手をしてくれて、私も感動しました。今まで大型絵本は使用しても、CDは使用していなかったので、新たな発見がたくさんあり、とても充実した時間を過ごせました。

☆絵も可愛らしく、アウトラインもはっきりしているので、とても見やすく、子どもたちも物語に引き込まれている様子が良かったです。このような機会をいただき、障害児を保育している私たちも励まされました。

☆大きな絵本は子どもたちに大人気でお話の世界に入り込みやすいようで、どの子も夢中になってCDから流れる音楽やお話を聞いていた。CDから効果音が流れることで子どもたちの想像力をかき立て、お話のイメージを膨らませられるのがとても良いと思った。

☆大型絵本はいつも親しんでいる絵本と違い、“とても大きな絵本”ということで、子どもたちにとって魅力的なようで、とても人気があります。友達と一緒に気に入ったページを開いては、物語の世界を楽しんでいます。今後も引き続き、機会を見て子どもたちに読み聞かせていきたいと思っております。



☆まず大きさが良かったと思います。普通の大型絵本よりも大きくはっきりとした色づかい、見やすい大きさ（わかりやすい）動物や食べ物など、お日様のホットケーキや雲のソフトクリームなど、とても楽しく読みました。またCDなしでも、こちらの方で物語を作ったり、話を増やしたり、簡単にするなど大きい子から小さい子まで楽しめたと思いました。

☆大人から絵本を読んでもらった後、子どもたちで絵本を広げながら、自分たちでお話を作りながら楽しんでいる姿があった。字のない絵本があると、こういう遊びにも発展するんだなーと、おもしろい一面を見ることができました。

☆大型絵本よりも大きいジャンボ絵本ということで見応えがあり楽しかったです。曲もついているので、いつもの読み聞かせとはまた違って、子どもたちも表情豊かにして見入っていました。今回使用した時は、職員二人で行いましたが、曲があることで一人でも行えるところが利点です。心温まる素敵なジャンボ絵本をありがとうございました。

☆動物が出てきたり、大好きなお菓子が出てきたりするので、1歳児から楽しむことができました。虹色のお菓子を作ったことも興味をひき、心が温かくなるおまじないが届き良かったです。

